



平成 29 年 11 月 21 日

つくば市記者会 御中

つくば市市民部市民活動課国際交流室

つくば市長の海外出張報告について

- イベント・会議等の事前周知依頼 イベント・会議等の取材依頼
 イベント会議以外の事業の周知依頼 参加者募集の告知依頼
 その他 () 全 3 枚 (本紙含む)

<概要>

市長が 11 月 14 日から 16 日にかけて訪問した、中国・深圳市の出張報告を行うもの。

- 日時 平成 29 年 11 月 14 日 (火) ~ 11 月 16 日 (木)
- 目的 8 月に就任した陳 (チン) 市長と面会し、友好関係の確認と両市政に係る意見交換を行うとともに、深圳発ベンチャー企業の視察やベンチャー支援の現状、中国最大の規模を誇る中国ハイテクフェア、深圳市立図書館、深圳外国語学校を視察し、つくば市の経済発展及び教育振興の参考とする。
- 出張先 中国・深圳市
- 渡航者 五十嵐市長、毛塚副市長
ほか職員 4 人
- 日程 (事前リリースから変更)
 - 11 月 14 日 (火) : 深圳市国際交流基金会訪問
 - 11 月 15 日 (水) : 深圳市立図書館及び深圳外国語学校の視察
陳市長との面会
DJI (ドローンメーカー) 及び天安起業支援センターの視察
 - 11 月 16 日 (木) : 中国ハイテクフェア開幕式への出席及び会場視察
- その他 各視察先等の詳細報告については別紙参照

【深圳市について】

深圳市は中国広東省、香港の北に接する都市です。
1980 年に中国初の経済特区に認定され、中国国内では、上海、北京、広州に次ぐ 4 番目の都市で、個人所得では第 1 位です。
面積は約 2,000k²、常住人口は 1,137 万人で、つくば市とは、国主導で建設された都市同士という縁で、交流を開始し、平成 16 年 6 月に友好都市を締結しました。
昨年から成田空港との直行便が就航し、深圳とつくばの距離が一層近づいたことにより、文化、経済など様々な交流の進展が期待されています。

中国広東省深圳市へのつくば市長出張報告

平成 29 年 11 月 21 日

1 期日及び出張者

期 日：平成 29 年 11 月 14 日（火）～11 月 16 日（木）

出張者：五十嵐市長，毛塚副市長，随員 3 名，通訳 1 名 合計 6 名

2 出張先及び目的

出張先：中国広東省深圳市

目 的：友好都市・深圳市を訪問し，今年 8 月に就任した陳(チン)市長と面会して友好関係の確認と両市政に係る意見交換を行うとともに，深圳発ベンチャー企業の視察やベンチャー支援の現状，中国最大の規模を誇る中国ハイテクフェア，深圳市立図書館，深圳外国語学校を視察し，つくば市の経済発展及び教育振興の参考とする。

3 概要

(1) 深圳市国際交流基金会 訪問

深圳市国際交流基金会は，深圳市の友好都市との様々な交流を行っている団体で，現在，深圳市と友好都市相互の交流を深めるポータルサイト「City Plus」の運営に力を入れている。

(2) 深圳市立図書館 視察

つくばセンタービルと同じ磯崎新氏による設計。深圳市立図書館の総床面積は東京ドームとほぼ同じで，蔵書数約 500 万冊，閲覧席 2,000 席の館内には毎日 13,000 人ももの市民が訪れるとのこと。

ネット予約で 24 時間いつでも借りることができる自動貸出機が市内に 240 台設置されている。



深圳市立図書館

(3) 深圳外国語学校 視察

深圳外国語学校は，小・中・高及び国際学校があり，教師は 800 人，生徒数は 6,300 人で，市内最大規模。外国語は日本語，英語，ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語がある。

中学クラスの視察では，生徒が皆積極的に発言する様子が見られた。教師の育成にも力を入れており，年間 40 時間の研修のほか国内外への派遣研修もあるとのこと。



深圳外国語学校 中学 2 年生

(4) 陳深圳市長との面会

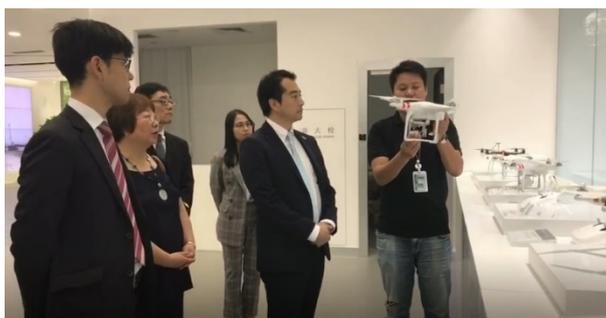
今年 8 月に就任した陳市長と面会した。陳市長にとっても友好都市の市長とは初めての面会とのことで，和やかな雰囲気での終始した。

陳市長は、経済とイノベーションの中心都市である深圳市をさらに発展させ、最も綺麗で住みやすいまちを目指すとのことだった。先端技術開発の優れたつくばと、技術の応用に優れた深圳との関係をより一層深めるため、研究者や技術者の交流の重要性に話題が及んだ。



陳市長との面会

(5) DJI (ドローンメーカー) 視察



DJI 視察

DJI は商用ドローン業界最大手メーカー。2006年の設立当初、20人だった従業員は現在11,000人を超え、ドローンの世界シェアの70%を占めているとのこと。

5年前の竜巻災害をきっかけに、つくば市消防本部が導入した災害救助用ドローンのフライトコントローラーもDJI製。

(6) 天安起業支援センター 視察

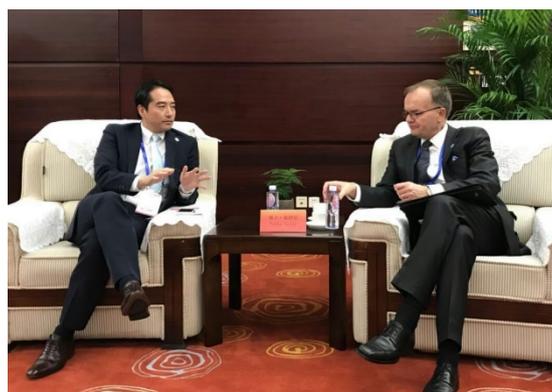
天安起業支援センターは、12万平米の広大な敷地に現在2万人の起業家と360以上の企業が在籍。起業家を全面的に支援する体制が整えられている。

(7) 中国ハイテクフェア 開幕式出席及び視察



約40か国から約3,500の企業が参加し、約59万人が訪れる中国最大規模を誇る技術博覧会「第19回中国ハイテクフェア」の開幕式に出席した(写真左)。

開幕に先駆けて、中国共産党中央政府高官や世界各国



の要人とも面会し、フィンランド国家技術イノベーション局長兼首席執行官とはヨーロッパ最大級のベンチャーの祭典「スラッシュ」を例に挙げつつ意見交換を行った(写真右)。

(8) その他

深圳特区報によるインタビューを受け、その模様や一行の視察の様子はインターネットに公表された。陳市長との面会の様子は動画で配信されている。

[深圳特区報記事] http://www.iqiyi.com/v_19rreizpdc.html

担当:つくば市 市民部市民活動課国際交流室
(連絡先)029-883-1111